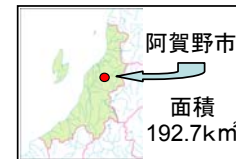


阿賀野市地域公共交通協議会

平成21年3月10日設置



概要

阿賀野市では、平成19年10月1日に施行された「地域公共交通の活性化及び再生に関する法律」に基づき、地元の公共交通事業者や商工会等を始めとした地域の関係者30人以上で組織する「阿賀野市地域公共交通協議会」を立ち上げました。この協議会では、阿賀野市内の公共交通を、今後どのように連携及び発展させ、より効率的かつ効果的で、利用者にとって分かりやすく使いやすいものにしていくかを協議及び検討していきます。

○地域公共交通の現況

- ・阿賀野市営バス(11路線:市内のみ運行)
- ・新潟交通観光バス(株)運行路線バス(7路線:市内・市外)
- ・JR羽越本線(市内3駅:京ヶ瀬駅、水原駅、神山駅)
- ・タクシー会社(市内4社:水原地区3社、安田地区1社)

○地域公共交通の課題

- ・市営バス、路線バスの収支率改善(赤字削減)
- ・市営バス、路線バス、JRの相互連携強化(接続改善)
- ・商店街活性化や他地域との交流、また、観光に利用できる利便性の高い交通手段等の整備推進

○調査の主な内容

- ・公共交通現況調査(運行状況、利用状況、運行収支等の調査及びデマンド型交通を導入している団体への視察)
- ・利用者ニーズ把握調査(アンケート調査、聞き取り調査等)

○地域公共交通総合連携計画の構想(予定)

- ・デマンド型交通及び乗合タクシーの導入検討
- ・路線バスの再編検討
- ・市営バスの再編検討
- ・分かりやすい乗り場案内等のハード面の整備の検討
- ・環境にやさしいBDF燃料のバスへの使用の検討 ほか

市営バス



- ・路線等再編による収支率改善
- ・需要に即した運行計画の策定

路線バス



- ・路線等再編による収支率改善
- ・需要に即した運行計画の策定

阿賀野市内の公共交通機関の相互連携強化を図り、より効率的かつ効果的で、利用者にとって分かりやすく使いやすい(利便性の高い)運行の確保を目指す。

JR



- ・バスとの連携強化(接続改善)
- ・充実したパークアンドライド施設(駅周辺駐車場等)の整備推進

タクシー



- ・デマンド型交通や乗合タクシーの導入検討